

森谷真理
ソプラノ

藤井麻美
メゾソプラノ

中嶋克彦
テノール

駒田敏章
バリトン

城谷正博
ピアノ

古野七央佳
ピアノ



walzer!!!

ブラームス: ワルツ集「愛の歌」Op.52&「新・愛の歌」Op.65 他



2025.8.30 SAT
OPEN 13:30 / START 14:00

発売日: 3月29日(土) 10:00- びわ湖ホール友の会優先 3月27日(木) 10:00-
インターネットおよび電話受付のみ

チケット: 一般 3,000円 / 学生 (※24歳以下の学生の方に限ります) 1,500円

年齢確認のため身分証や学生証の提示をお願いする場合があります

チケット取り扱い・お問い合わせ: びわ湖ホールチケットセンター TEL: 077-523-7136
(10:00~19:00 火曜日休館・休日の場合は翌日)

※6歳以上入場可。※友の会優先販売期間中の窓口販売はありません。※やむを得ない都合により、曲目等が変更となる場合があります。※お申込みいただいたチケットのキャンセル・変更はできません。※チケットお申込み後、期限内に所定の手続きをされなかった場合はチケットの販売・お引き渡しをお断りします。※友の会優先販売期間中の窓口販売はありません。

会場

滋賀県立芸術劇場

びわ湖ホール 小ホール

主催: MA企画

共催: 滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール

ヨハネス・ブラームス作曲
愛の歌 作品52

1. お話ください、愛らしい乙女よ
2. 厳かな流れの水
3. ああ、女性とは
4. 夕暮れの美しい紅のように
5. 緑のホップの蔓
6. 小さくて可愛い小鳥が一羽
7. すべてが順調だった

他 全18曲

新・愛の歌 作品65

1. ああ、心よ、救いを求めるのはやめよ
2. 夜の暗い帳
3. 両手のすべての指に
4. お前たち、黒い瞳よ
5. あなたの坊やを
6. 母が私にバラをつけてくれる
7. 山から津波のように

他 全15曲

クララ・シューマンより歌曲

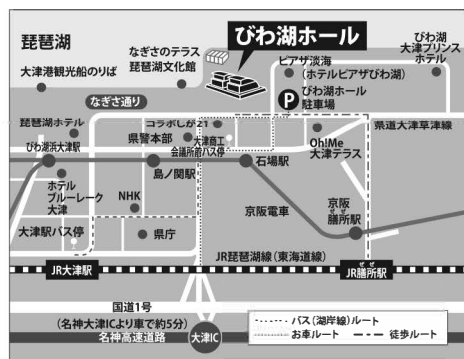
ヨハネス・ブラームス(1833-1897)は、ドイツの作曲家で、ロマン派音楽を代表する人物の一人です。彼は多くのジャンルで作品を残していますが、中でも「愛の歌」作品52と「新・愛の歌」作品65は、四重唱とピアノ連弾という珍しい編成で、ワルツのリズムに乗せて愛を歌う曲集として知られています。これらの作品は、ブラームスの民謡への愛着がよく表れており、特に「新・愛の歌」では、独唱曲が多く含まれているのが特徴的です。ブラームスの音楽によって、これらの曲集は楽しく、聴きやすくも重厚な音楽となっています。

クララ・シューマン(1819-1896)は、ドイツのピアニストであり、作曲家ロベルト・シューマンの妻としても知られています。ピアニストでもあった彼女の作品は近年再評価されています。

生涯にわたり親交を続けた2人の作品を取り上げます。

walzer!!!
ワルツ!!!

©FUKAYA/auraY2



【びわ湖ホールへの交通のご案内】

- JR琵琶湖線(東海道本線)「膳所」駅より徒歩約15分、または京阪電車のりかえ「石山」駅より徒歩約3分
- JR琵琶湖線(東海道本線)「大津」駅より徒歩約20分

《駐車場のご案内》

有料849台 24時間営業

料金:4時間まで毎時210円

4時間以降毎時110円

※詳細はびわ湖ホールホームページにて



■チケット取り扱い・お問い合わせ

びわ湖ホールチケットセンター
TEL.077-523-7136

(10:00~19:00/火曜休館・休日の場合は翌日)
インターネット・チケット受付 <https://www.biwako-hall.or.jp/>

※6歳以上入場可。※友の会優先販売期間中の窓口販売はありません。※やむを得ない都合により、曲目等が変更となる場合があります。※お申込みいただいたチケットのキャンセル、変更はできません。※チケットお申込み後、期限内に所定の手続きをされなかった場合はチケットの断売・お引き渡しをお断りします。

滋賀県立芸術劇場

びわ湖ホール

〒520-0806 滋賀県大津市打出浜15-1
TEL 077-523-7133(代) <https://www.biwako-hall.or.jp/>